

人相学

人相学では顔相（がんそう）や骨相（こっそう）、体相など人体のつくりを見て、そこから性格や運勢を占います。

一見すると人の相を見ることは難しいと思いますが、普段の生活から人々は常に人相を見ているのです。例えば、家族や友人などが「嬉しそう」「悲しそう」と感じたり、初対面の人に「頭がよさそう」「優しそう」と印象を感じたりするかと思います。この感じる印象やイメージが、人相に繋がっているのです。そして人々は今まで経験や抱いた気持ちなどから、感覚的に人の顔を無意識に判断してタイプ分けをしています。このタイプ分けが人相学での基礎となります。

◎逆三角形タイプ

（シャープなアゴから額にかけて大きくなっている逆三角形）

逆三角形タイプは向学心旺盛で、創造力と思考力が人一倍。若い年代から活躍する早期才能開花型です。神経質な性格で自分の世界を大切にします。世間の評価をあまり気にしないところがあります。対人関係では口下手な一面もあり、なにかと頭の中だけで処理してしまうことがあるようです。

◎三角形タイプ

（アゴが広く張り気味で、額が狭い三角形）

三角形のタイプは、エネルギッシュで行動的、チャレンジ精神が旺盛です。また情にあふれ、面倒見がよく皆から慕われるリーダー的存在です。年齢を重ね経験を積んでいくごとに魅力が増し、運が開けていく大器晩成型です。しかし、あまり深く考えずに行動してしまうことがあるため、時に失敗をすることもあります。

◎正方形タイプ

（額とあご骨、そしてほお骨が均等で顔のサイドラインが垂直な正方形）

決めた事を最後までやり抜こうとする不屈の精神がある正方形タイプ。常に冷静で意思が強く、衝動的な行動はしません。しっかりとした基盤を作ること始め、最後には大きな成果を出します。信念があり、頑固な一面もありますが、対人関係では周囲から厚い信頼を得ています。

◎長方形タイプ

（額とあごが上下に発達していて、顔全体が長いイメージの長方形）

顔全体がやや広い長方形タイプは知性と行動力に優れています。スピーディに考えをまとめることができる企画力と、すぐに行動に移せる実行力が人一倍。周囲から一目置かれる存在です。顔の各部位が発達しているほど、運気が高いと言われており、長方形タイプは一生を通して運気が上がっていきます。

◎丸タイプ

(ふっくらとした頬と、顔の上下左右すべて均等な丸)

丸タイプは、冒険心にあふれ、機転がきく楽道家。イレギュラーにも臨機応変に対応でき、流行をキャッチするセンスが抜群です。ほおが発達しているということは、中年期(25歳~45歳)が最も運気が上がります。よって、中年期に地盤をしっかりと固めることで、その先の人生がより充実していくことでしょう。また、お金と人が大好きで好奇心も旺盛。新しい世界に飛び込む勇気もあります。

◎卵タイプ

(アゴと額が小ぶりで、頬はふっくらふくらんだ卵)

物腰が柔らかく、人当たりもソフトで周囲との調和を大切にする卵タイプ。卵のように柔軟性があり、潤いある肌を持った才色兼備が多いです。顔のバランスがよいことは、自然に身を任せて生きる様子を表しています。感性を活かせる仕事で活躍が期待できます。

「人相」といわれると、ごく一部の専門的な人にしかできないことのようなイメージかもしれませんが「なんとなくいい感じ」「なんとなく、ちょっと裏がある感じ」のような直感も大切です。

人相は顔の形、目の大きさ、眉毛の形など組み合わせによっていろいろな内容が変わります。様々な人相占いを楽しんでみてください。